

エネルギー自給率100%への挑戦  
新エネの推進による地域活性化！  
二本松の取組みを語る。

# 二本松市新エネルギー推進 市民会議を開催します。

環境省の調べによれば、二本松市内において電力、石油等エネルギー関係費用で、毎年97億円が域外に流失しています。エネルギーを地産地消することにより、域外に流失している財を地域内に循環させ、地域活性化を進めることができます。

また、自然災害をもたらす地球温暖化への対応は必須で、化石燃料から脱却し、低炭素社会へ向け、新エネルギー推進を進めていく必要があります。

市では、「二本松ご当地エネルギーをみんなで考える株式会社（ゴチカン）」とともに、エネルギー自給率100%を目指した取組みを推進しております。

すでに、ゴチカンでは、太陽光発電システムの建設に向けた取組みに着手しております。  
この機会に、新エネルギーの推進による地域活性化について一緒に考えてみませんか？

1. 日時及び場所
- |           |           |
|-----------|-----------|
| 12月12日(木) | 東和公民館     |
| 16日(月)    | 二本松福祉センター |
| 19日(木)    | 安達公民館     |
| 20日(金)    | 岩代公民館     |
- いずれも午後7時から

2. 内 容
- 講 演 近藤恵 氏（NPO法人環境エネルギー政策研究所  
福島事務所長）  
廣田拓也 氏（ゴチカン代表）
- 意見交換会

3. 入 場 無 料  
お誘いあわせの上、ご参加ください。

主催：二本松市役所秘書政策課 新エネルギー推進係

お問い合わせ：0243-24-7120

